

# ありがとう

清音小学校だより



No16

令和8年2月17日  
校長 藤本千登世

## 感謝を込めて「いただきます」～給食週間より～



全国学校給食週間に合わせて、本校も給食週間（1月26日～2月6日）の取組を行いました。朝礼では「いのちをいただく」（作：内田美智子）という絵本の挿絵を使って話をした後、こんな話をしました。



私たちが生きていくためには、たくさんの命や自然の恵みをいただくかなくてはなりません。その命に感謝していただくことでその命が報われるのです。また、食べ物を口にするまでに、牛を育てたおじいさんや坂本さん（牛の命をとく仕事）だけでなく、たくさんの人（食材の生産や流通、給食調理等）にお世話になっていますね。ですから「いただきます」「ごちそうさまでした」という言葉には「命をありがとうございます」「作ってくれて、届けてくれてありがとうございます」という大きな意味が込められています。感謝の気持ちを込めて「いただきます」「ごちそうさま」が言える人になってほしいと思います。

また、苦手な食べ物がある人もいるでしょう。そんなときは、一口でもかまいません。「命をいただく」気持ちで、レツツトライしてみましょう。ぜひ、「ありがとう」と「レツツトライ!」を大切に給食をいただいでくださいね。

給食週間の取組は、すぐーのタイムラインで紹介しましたので、まだ見られていない方はぜひご覧ください。給食週間が食事と健康について自分の食生活を振り返るきっかけになってくれたらばうれしいです。

## 総社西中学校との連携を行っています

### 〈総社西中授業体験〉

総社西中学校区の6年生が中学校での授業を体験しました。清音小は、A組は技術家庭科、B組は英語科の授業を受けました。行くまでは緊張していたようですが、授業を楽しく受ける中で、中学校をより身近に感じることができました。



アルファベットのビンゴ



のこぎり体験

3月6日には、「中学生と語る会」に、本校出身の中学1年生が来校し、西中学校についての情報提供をしてくれます。さらに、中学校への楽しみな気持ちが膨らむことでしょう。

### 〈西中ピアサポート〉



優しく教える中学生



1年生との自己紹介

清音小出身の総社西中学校2年生が来校し、1～4年生の各学級に分かれて算数科のピアサポートをしてくれました。九九を聞いてもらった2年生は「お姉ちゃんは優しかったよ。手作りの賞状をもらえてうれしかった。」とうれしそうに教えてくれました。

小学生・中学生共に、笑顔が印象的でした。これからもピアサポート活動を大切にしていきたいです。